

食の文化シンポジウム2018

「匂いの時代」

主催：公益財団法人 味の素食の文化センター

とき 2018年8月18日(土)
13:30開会(13:00開場)、16:30終了予定

会場 味の素グループ高輪研修センター 中講義室
(裏面地図参照)

参加無料／定員90名

「におい」は、わたしたちにとって、食生活をはじめ、とても重要な役割を果たしています。今世紀に入り、嗅覚の解明に貢献した研究がノーベル賞を受賞するなど、この分野の研究は急速に進んでいます。嗅覚が脳の記憶や感情をつかさどる部位を直接刺激するといった、他の五感とは異なる特徴もわかってきました。

基調講演では、米国でノーベル賞学者に師事した講師が、最先端の研究にも触れながら、「におい」とは何か？それを感知する仕組みは？その意味するものは？などについて話されます。後半のトークセッションでは、「におい」の文化的側面に着目し、風土や生活環境に影響されるにおいの嗜好と料理や食べもの、生活との関係などへ話題を展開します。

<プログラム>

- ・趣旨説明 なぜ匂いを取りあげるのか
伏木 亨(龍谷大学農学部食品栄養学科教授)
- ・基調講演 「においの力を科学する」
東原 和成(東京大学大学院 農学生命科学研究科教授)
- ・トークセッション コーディネーター 伏木亨
登壇者 高田公理(武庫川女子大学名誉教授/社会学、観光学)
落合雪野(龍谷大学農学部教授)
東原和成



伏木 亨



東原和成



高田公理



落合雪野

■お申込方法:

①～④を、e-mailで食の文化シンポジウム事務局までご連絡ください。

- ①お名前(漢字・フリガナ)
- ②年代
- ③ご職業
- ④電話番号

①～③の例: 味野 素子(アジノ モトコ)、20代、学生
複数名でご参加の場合は、全員の①～③をお知らせください。
④はe-mailをされる代表の方のみで結構です。

⇒ e-mail: shoku-sympo2018@ajinomoto.com (受信確認のメールを送信いたします)

※ お申込み期限: 7月31日(火) 定員になり次第締切らせていただきます。

【問い合わせ先】

公益財団法人 味の素の文化センター

TEL: 03-5488-7318 FAX: 03-3445-7965

メールでのお問い合わせ toiawase_asb@ajinomoto.com

■会場: 味の素グループ高輪研修センター

〒108-0074 東京都港区高輪 3-13-65

都営地下鉄浅草線 高輪台駅 A1出口(徒歩3分)

JR品川駅 高輪口(徒歩15分)

*当施設に駐車場、ならびに食事ができる場所はありません。

